

固定資産税率を 下げる条例可決

九月定例市議会(第二百二十六回議会定例会)が九月六日に開会、十八日までの十三日間の日程で開かれ、平成三年度南国市一般会計補正予算など二十一議案を可決、また、議員提案による南国市老人性白内障手術費補助に関する条例も可決されました。

市政報告

議会の開会にあたり、市長は七月から九月までの市政の経過と現状を次のように報告しました。

財政

国の税収の伸び悩みによる地方交付税の圧縮が検討されるなど地方財政はますます厳しい状況が予想される。

九月補正後の財政見直しは、市税は当初予算より若干の増収が見込まれるが、人事院勧告による職員等の給与改定等大幅な追加需要が見込まれるため依然として厳しい状況にある。

今後引き続き経常経費の節減に努め、財政全般について健全化の方向に努力する。

建設

国庫補助事業の市道南国一〇三号線道路改良事業は、平成二年度繰越事業が九月三十日完了の予定であり、引き続き三年度事業の設計積算と用地補償交渉について努力している。また、市道南国一〇四号線の道路改良事業については、用地補償交渉に入る予定市単独事業の市道南国二二六号線は十二月工事完了の予定。

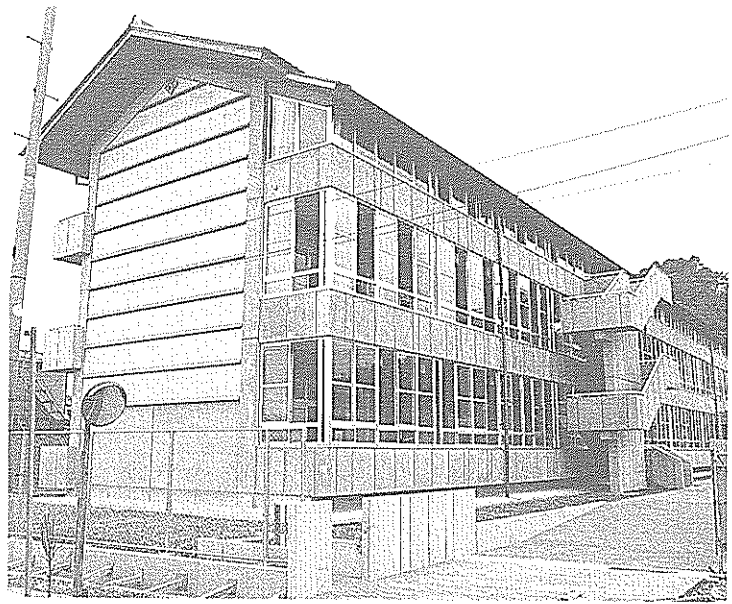
農業

本市の農業基盤整備事業は徐々にはあるが、確実に進んでいる。かねてから進めていた、かんがい排水事業の水田農業確立排水対策特別事業は、六地区を実施中であるが、そのなかで金地・西山地区は受益面積六十畝、総事業費三億二千九百万円で本年度が最

廃棄物処理施設

新し尿処理施設計画については、多目的広場用地も含めて全体面積約三万八千平方メートルの買取契約を進めている。早期に買取を完了し、引き続き地元・関係団体との協議を進め、都市計画決定を経て事業化へ移すべく努力する。

最終処分場計画については、現在は地権者・地元との了解を得て、予定地全体の用地測量を実施している。測量終了後、用地買取交渉と細部の諸問題について地元協議を行い、立地に関する最終同意を得たいと考えている。



岡豊小校舎

公害・環境対策

企業立地が増えるにしたがい、工場等からの公害発生防止に關して企業・地元間の交渉が次第に多くなり、調整も難しくなりつつあるが、環境や市民の健康と安全を守るという立場で法律に基づき適正に対処していくよう努力していく。

河川・海岸をはじめ地域の環境を守る市民の活動を支援し、また悪質な不法投棄等には厳正に対処するなど地域の環境美化のため一層努力していく。

教育施設

久礼田小学校改築事業については、平成四年三月十日の完成を目指してこのほど着工した。

昨年より施工している岡豊小学校改築事業については、過日第一期分の完成を見、部分引き渡しを受け二学期より使用している。引き続き第二期分の施工を進めている。

同校給食施設の改築および奈路小学校屋内運動場新築事業については、それぞれ発注を終え、年度内完成を目標に施工段階に入っている。

社会教育

家庭教育では、本年度は就学前の子供を持つ方々を対象として、家庭教育学習を実施。また、広報に「子育て広場」を五月より十回シリーズで掲載している。

婦人教育では、女性の自立と社会参加を進めていくために、一人ひとりが生きがいのある生活を営めるよう、六月より七回の講座を実施。

韓国安養市との女子中学生バレーボール交流



同和問題の完全な解消

進め、今後の同和教育の取り組みと課題を明らかにしていくため、本年九月、昭和五十八年に同和問題意識調査を実施したと同様の調査を実施する予定。

平成三年度「海外教育事情視察」が七月三十一日より五日間の日程で行われ、上海の「上海少年宮」、北京の「北京师范大学付属中学校」を訪問。教育施設の視察、教育関係者や生徒との意見交換を行い、国際理解と国際協力については、親善交流を通じて十分に効果をあげたと感じている。

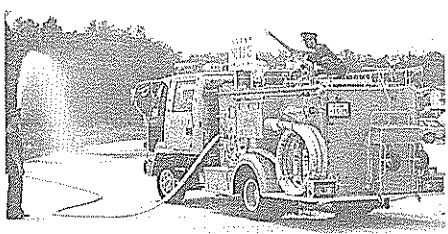
福祉

四月より開始した在宅介護手当については、八月二十日現在で五十八名の申請があり、五十七名の認定をしているが、今後若干の増加が考えられる。

消防防災

本年度事業計画のうち、後免消防屯所新築については、平成三年七月八日に着手し、順調に進捗しており、平成三年十月二十八日竣工の予定。

本年度事業計画のうち、後免消防屯所新築については、平成三年七月八日に着手し、順調に進捗しており、平成三年十月二十八日竣工の予定。



損保協会寄贈の消防ポンプ自動車

可決された 主な議案

- 平成三年度南国市一般会計補正予算 総額八億五千六百六十三万六千円の増額補正。主な増額補正はふるさとづくり基金積立金、地域福祉基金積立金等。減額補正は久礼田小学校校舎改築事業費等。
- 平成三年度南国市下水道事業特別会計補正予算 流域関連南国市公共下水道事業費等総額五千八百三十三万円の増額補正。
- 平成三年度南国市国民健康保険特別会計補正予算 総額二千八百四十四万三千円。
- 南国市地域福祉基金条例 高齢化社会の到来に備え、福祉サービスの増進を図るため設置するもの。
- 南国市税条例の一部を改正する条例 平成四年度から固定資産税率を現行の一〇〇分の一・六を一〇〇分の一・五に改正もの。
- 南国市職員定数条例の一部を改正する条例 消防体制の強化充実を図るため、三名の消防職員を増員するもの。

一般質問

人口の減少は 一時的なものでは

九月定例市議会の一般質問は十日から十二日までの三日間にわたって行われ、各議員が執行部の考えをただしました。その主な内容は次の通りです。

市の財政

- 財政調整基金を取り崩して負債解消しては
- 財政調整基金を全額取り崩しても負債解消にはならない。それよりも廃棄物最終埋立処分場やし尿処理場の周辺対策等に財政調整基金を回さなければならぬと考える。

人口問題

- 人口の減少について
- 人口減は好景気の連続による都会への労働力流出による一時的な減少と考える。また農地法、都市計画法等の制約により人口増加が抑制されていることも減少につながるものである。

環境行政

- 廃棄物最終埋立て処分場の取り組みは
- 相当程度施行する年度、期間等をつけているが最終的には廃棄物処理委員会の審議をいただき地元で詳細な覚書として示したい。地元対策は地元代表の方々とお会いしご理解をいただいで、最終的には廃棄物処理委員会で審議していただく。
- 八京の医療廃棄物処理施設は認可したのか
- 医療廃棄物処理施設は地元や南国市と事前に協議のないまま県が許可しすでに業者が建設している事実に対して市として遺憾である。法律的に

教育行政

許された施設であり、県が許可した以上市が明確に反対はできないが、地元で理解が得られるよう県・業者に申し入れたい。

- 高校中退者の増加について
- 退学理由は第一が進路変更、第二に学校生活不応、第三に学業不振であり、これは義務教育段階と密接なつながりを持つものである。この問題に対処するには中・高連携調査を通して計画的、継続的に情報交換を行うことが大切。進路指導には生徒個々の希望を受け止め、学校、家庭、社会が深い理解と連携がなければ解決は望めないと考える。

文化・運動施設

- 吾岡山や北部等の公園はいづころできるのか
- 吾岡山は全体的な整備はまだまだが現状はゲートボール、サッカー等のできる運動公園として整備されている。北部運動公園は本年中の供用開始を目指していたが、史跡調査に時間がかかっており年度内



吾岡山

- には使用できるようにしたい。物部川河川敷は平成四年度内に、南部運動公園はし尿処理場の開設とともに使用できる。
- 文化会館の建設は
- かなり大きな財政の支出を伴うものであるが、できるだけ早い機会に建設したいと考える。文化会館体育館構想検討委員会の意向に添って努力していく。だいたいの位置は決まっております、連絡道路等について進めていきたい。建設には基金の積立が必要であり、広く一般財源以外の浄財の収集にも努める。

空港拡張問題

□空港拡張についての考えは

企業誘致

- 企業誘致への考えは
- 南国市は立地条件が良く、企業誘致は原則的には公害のない企業、そして付加価値の高い企業を選ぶという気構えを持って急がず遅れずの心構えでのぞみたい。

農業育成

- ほ場整備で農業活性化を
- ほ場整備の基本構想は国道55号以南は作成しており、現在以北について作成中で、市全体としての幹線農道、排水路など全体的な構想を練っている。

九月定例市議会の議事録は、十二月以降市立図書館で閲覧できる予定です。ご利用してください。